



- ①よさを伸ばし合う子ども
- ②つながりを大切にする子ども
- ③自らとふるさとを拓く子ども



卒業式まであと5日



卒業式まであと5日。先週から卒業式の全体練習が始まっています。
 全体の整列位置の確認から始まり、座る姿勢や座礼の仕方、呼びかけや歌練習などを行いました。
 3月6日の予行練習では、送る側も送られる側も、感謝の気持ちをしっかりとした形で表そうと、真剣に練習に臨んでいました。
 朝の会や帰りの会でも各学年で卒業式の歌を歌うなど、卒業のムードが高まっています。3月12日の卒業式に向けて、さらにムードを高めていきます。



卒業証書授与式次第

※保護者受付は8:45～、児童玄関からお入りください。

卒業生写真撮影	9:05
在校生入場	9:30
保護者入場	9:50
来賓入場	9:53
卒業生入場	9:55
卒業証書授与式	10:00～11:05



- | | |
|--------------|-----------|
| ①開式の言葉 | ⑦卒業祝い品贈呈 |
| ②国歌斉唱 | ⑧祝詞披露 |
| ③卒業証書授与 | ⑨お別れの言葉 |
| ④校長はなむけの言葉 | ⑩校歌「友よ」斉唱 |
| ⑤副町長お祝いの言葉 | ⑪閉式の言葉 |
| ⑥PTA会長お祝いの言葉 | |

学級で最後の学活 保護者の皆さんも教室へ
 帰りの会・見送り準備 11:05
 卒業生見送り 11:20
 スクールバス出発 11:50

入賞者・表彰者の紹介

〈ナイスカップ ミニバスケットボール ザ・ファイナル〉
 Cブロック 第3位 Nexus

おめでとうございます！



6年生の保護者の皆様へ

学校報は、6年生には今回が最終号となります。何事にも明るく取り組む6年生、男女問わず共に協力し合っている6年生でした。お子さんの成長を温かい目で見守り、本校の教育活動にご理解・ご協力くださった保護者の皆様に感謝します。

3月31日までは八森小学校の児童です。4月からの新生活を気持ちよくスタートできるように、春休みの過ごし方には気を配っていただきますようお願いいたします。



今週の一枚

た。心をちの大会公日、3
 本を姿味大が会場園、月
 当打がをが会学出がとナ由
 にた随生、で校場行しイ利
 おれま所かそ最のしまわス本
 疲ましにしれ後のま、ア
 様。見でぞと競た、ミ
 様。ら奮れな技。6ニ一合
 で。れ闘のりが年バナ防の
 し、す持まこ女スを災

写真でふい返る ～6年生との思い出～



新任式



児童会
総会



全校遠足
G A O



地区
児童会



2学期
始業式



親子で
ジョギング



なべっこ会



学習会
発表



おたのしみ
会



お手伝い
大作戦



6年生
ありがとう



卒業式
練習



6年生のみなさん、
ありがとう！

これは東日本大震災に見舞われた気仙沼市階上
中学校卒業式での卒業生代表、梶原裕太さんの答
辞の一節です。
あの日、家族や先生、地域の方々から祝福され、
卒業証書を手にするはずだった多くの子どもたち
も地震の犠牲となりました。しかし、悲惨な現実
から目をそらさず、懸命に未来を生きようとする
この言葉から、大きな勇気をもらいました。
言葉は時に無力で空虚です。でも、一度折れた
心を立ち上げさせ、運命と闘う気力を呼び戻して
くれるのもまた言葉であると信じています。
6年生の卒業に際して想うのは、世の中にはと
ても大きく大きな試練や困難に立ち向かっている、
同世代の人たちがいることを忘れてはいけな
いこと。今の環境に感謝し、苦しさから逃
げず、弱さを受け入れ、励ますことのできる人
を
目指して力強く歩んでほしいと願っています。

生かされた者として顔を上げ、常に思いやり
の心を持ち、強く、正しく、たくましく生きて
いかなければなりません。命の重さを知るには、
大きすぎる代償でした。しかし、苦境にあって
も、天を恨まず、運命に耐え、助け合って生き
ていくことが、これからの私たちの使命です。

翌日に卒業式が控えていました。しかし、広範囲
にわたる地震動の被害により、卒業式は延期。あ
のときほど、当たり前の日々がいかに貴重なもの
か、いかに幸せなものを実感したことはありません
でした。
当時、私は中学三年の担任として
冬にもようやく緩み始め、春の気配を
感じられるようになりました。卒業
式を間近に控えたこの時期に、否が
応でも思い出すのは、14年前の「東
日本大震災」です。



卒業に際して想うこと